

教員活動評価実施報告書

令和6年度

埼玉大学

教育・研究等評価室

1. 概要

本学では、「教員個人の活動状況を点検することによって、その活動の一層の活性化を図り、本学の教育・研究の質の向上と運営等の改善に資する」という目的の下に、例年、教員個人の教育研究等の活動評価を実施している。令和5年度の教員活動についても、下表のとおり評価を実施した。

実施期間	教員活動報告書提出期間：令和6年6月20日(木)～7月31日(水) 部局長評価期間：令和6年9月2日(月)～11月22日(金)
対象者	令和6年4月1日現在で本学に在籍している教員 ※新規採用教員、休職中の教員及び教諭は除く
対象領域	4領域(教育活動、研究業績、大学運営への貢献、社会への貢献)
評価対象期間	原則過去3年間
評価対象者	386名(提出率99%)

2. 評価の実施体制、方法

「埼玉大学における教員活動評価の基本方針」、「埼玉大学における教員活動評価の実施要項」、各部局の教員活動評価実施要領に従い、評価対象教員が提出した令和5年度実績分の教員活動報告書に基づいて、部局長が所属教員の評価を行った。

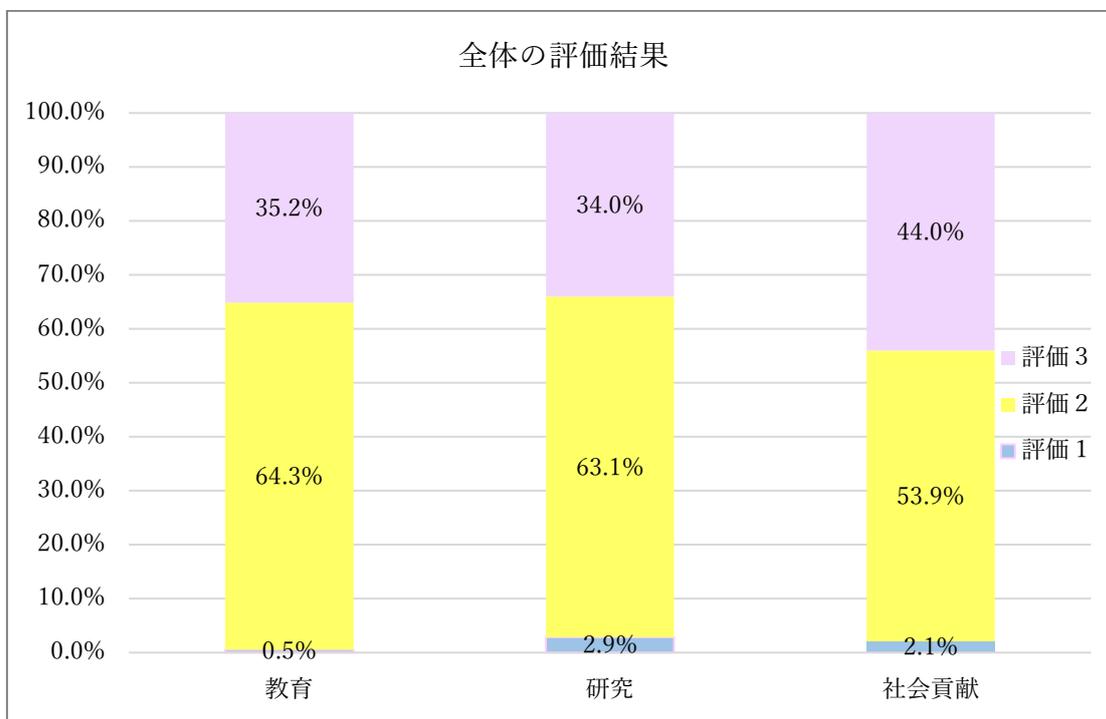
3. 部局別評価対象教員数

人文社会科学研究科	79名
教育学部(附属教育実践総合センター含む)	83名
理工学研究科	197名
教育機構	11名
研究機構	10名
情報メディア基盤センター	2名
ダイバーシティ推進センター	4名

4. 評価の尺度

3. 活動は極めて優れている
2. 活動は期待される水準に達している
1. 活動は不十分で改善を要する

5. 全体の評価結果



埼玉大学は、地域活性化の中核となり、世界/日本の教育研究拠点として光を放つことを目指して、令和4年度からの第4期中期目標・中期計画期間においては「埼玉大学 Action Plan 2022-2027」という新たなアクションプランの下で、「地域人材・グローバル人材育成の基盤強化」、「研究力強化と社会的課題を解決するための共創拠点の形成」、「地域のダイバーシティ環境推進拠点機能の強化」、「大学ガバナンス機能の強化」という4つのビジョンをたて、様々な取組を行っている。これを踏まえ、教育研究拠点、地域活性化というキーワードに対応した教員活動である教育、研究、社会貢献の3領域について、教員活動の評価結果を概観する。

大学全体でみると、教育領域で3の評価を受けた教員の割合は約35.2%、2の評価は約64.3%、1の評価は約0.5%であった。研究領域では、3の評価は約34.0%、2の評価は約63.1%、1の評価は約2.9%であった。社会貢献領域では、3の評価は約44.0%、2の評価は約53.9%、1の評価は約2.1%であった。前回の評価と比べると、3の評価を受けた教員の割合が教育領域で7.4ポイント、研究領域で5ポイント増加し、社会貢献領域で10.5ポイント低下している。

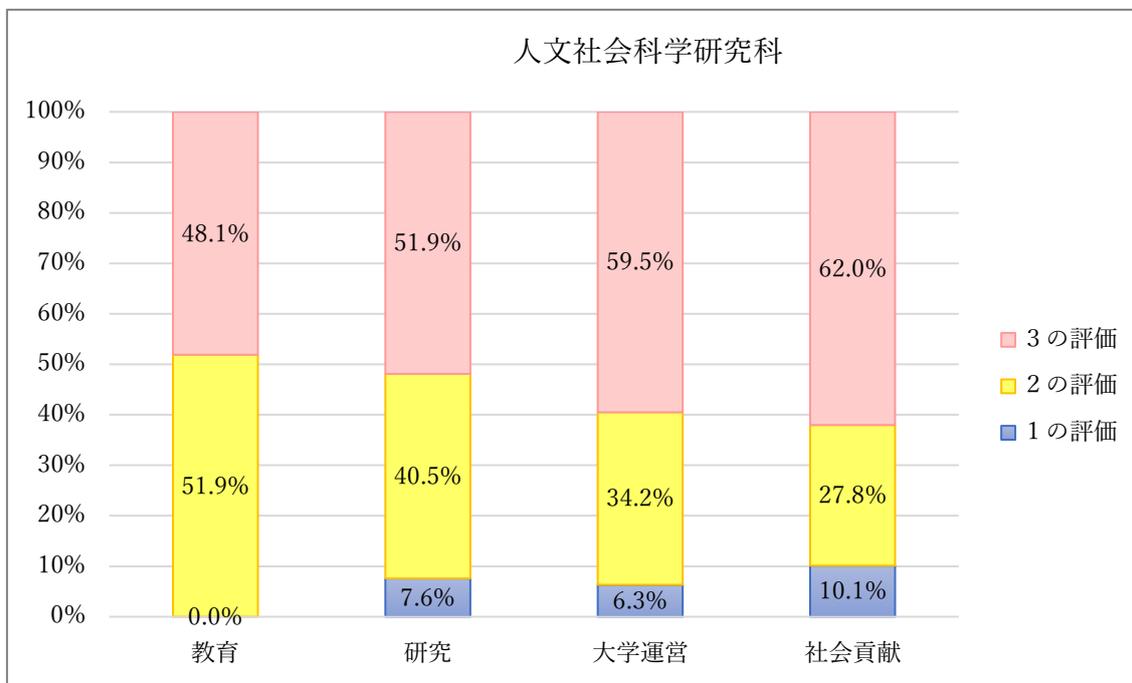
各部局の評価は、今年度も全体として概ね適切に行われていると評価することができる。もっとも、部局横断的に見ると、領域によっては各部局ごとに評価の分布が異なっている。部局によって評価基準が異なるために単純な比較ができないことはもちろんであるが、3の割合の相対的に高い領域のある部局には、より高い水準を目指しての評価基準の検討を望みたい。社会貢献領域では、人文社会科学研究科以外では1の評価は0%であったのに対

し、人文社会科学研究科は 10.1%と突出している。これは部局による評価基準の差だけによるものではなく統計上の誤差以上の差があるのではないかと危惧される。

令和 4 年度からスタートした第 4 期中期目標中期計画期間も中間である 3 年目が終わろうとしている。各教員には、第 4 期中期目標中期計画の達成に向け、活動の一層の向上に努めることを望む。

6. 部局別評価結果

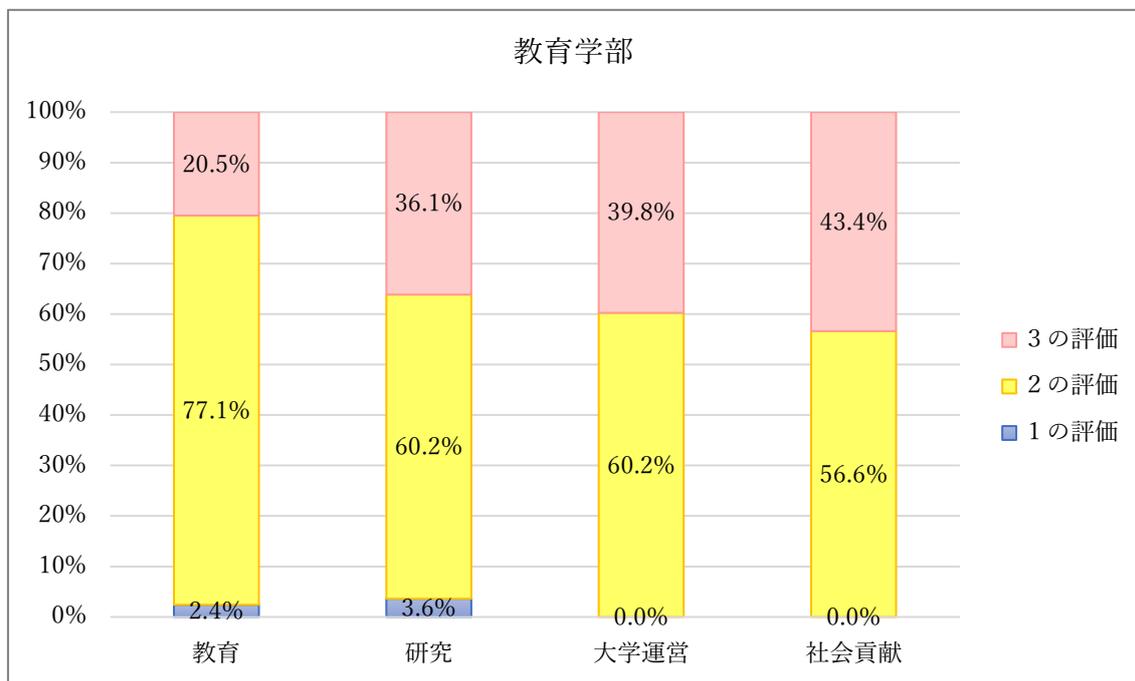
(1) 人文社会科学研究科 (評価対象人数：79名)



	教育領域		研究領域		大学運営領域		社会貢献領域	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	38	48.1%	41	51.9%	47	59.5%	49	62%
2の評価	41	51.9%	32	40.5%	27	34.2%	22	27.8%
1の評価	0	0%	6	7.6%	5	6.3%	8	10.1%

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない場合があります。

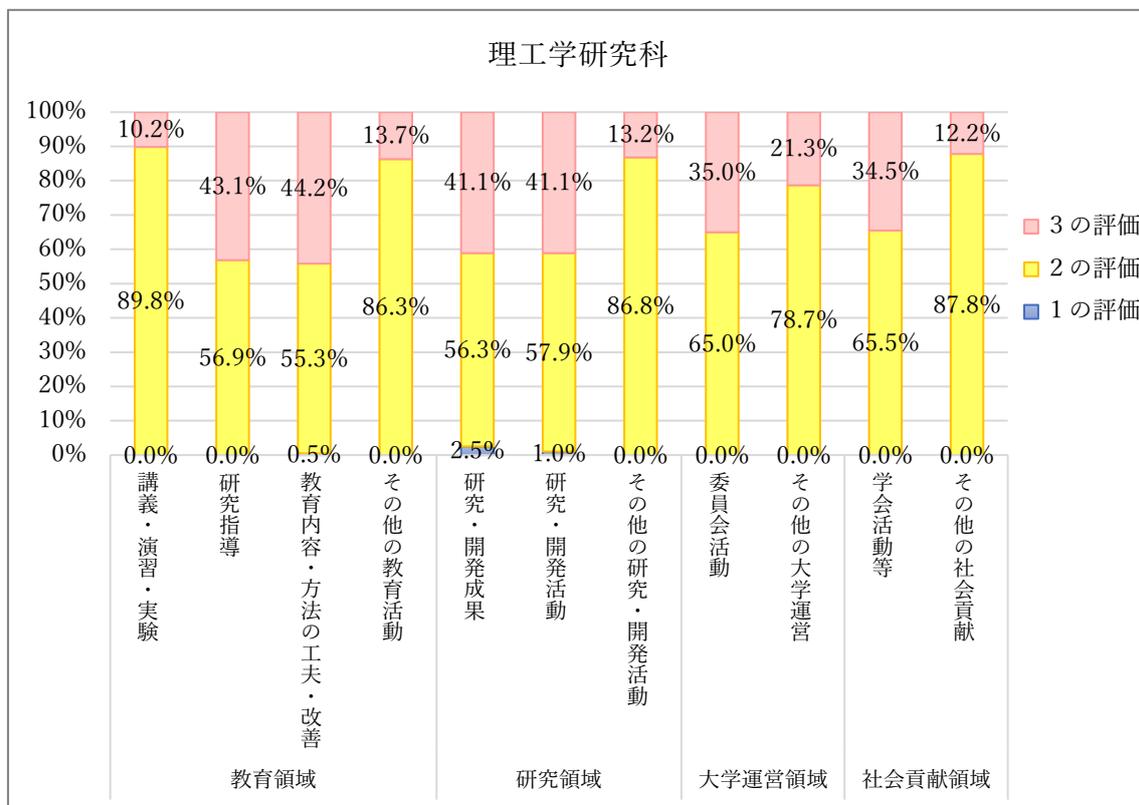
(2) 教育学部 (附属教育実践総合センター含む) (評価対象人数: 80 名)



	教育領域		研究領域		大学運営領域		社会貢献領域	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	17	20.5%	30	36.1%	33	39.8%	36	43.4%
2の評価	64	77.1%	50	60.2%	50	60.2%	47	56.6%
1の評価	2	2.4%	3	3.6%	0	0%	0	0%

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない場合があります。

(3) 理工学研究科 (評価対象人数: 197名)



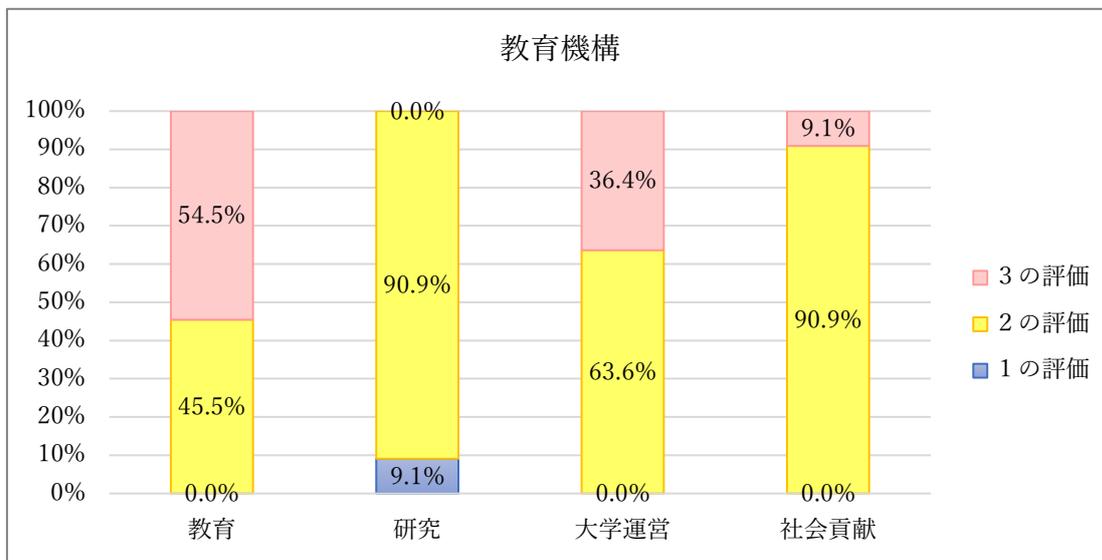
	教育領域							
	講義・演習・実験		研究指導		教育内容・方法の工夫・改善		その他の教育活動	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	20	10.2%	85	43.1%	87	44.2%	27	13.7%
2の評価	177	89.8%	112	56.9%	109	55.3%	170	86.3%
1の評価	0	0.0%	0	0%	1	0.5%	0	0.0%

	研究領域					
	研究・開発成果		研究・開発活動		その他の研究・開発活動	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	81	41.1%	81	41.1%	26	13.2%
2の評価	111	56.3%	114	57.9%	171	86.8%
1の評価	5	2.5%	2	1%	0	0%

	大学運営領域				社会貢献領域			
	委員会活動		その他の大学運営		学会活動等		その他の社会貢献	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	69	35.0%	42	21.3%	68	34.5%	24	12.2%
2の評価	128	65.0%	155	78.7%	129	65.5%	173	87.8%
1の評価	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

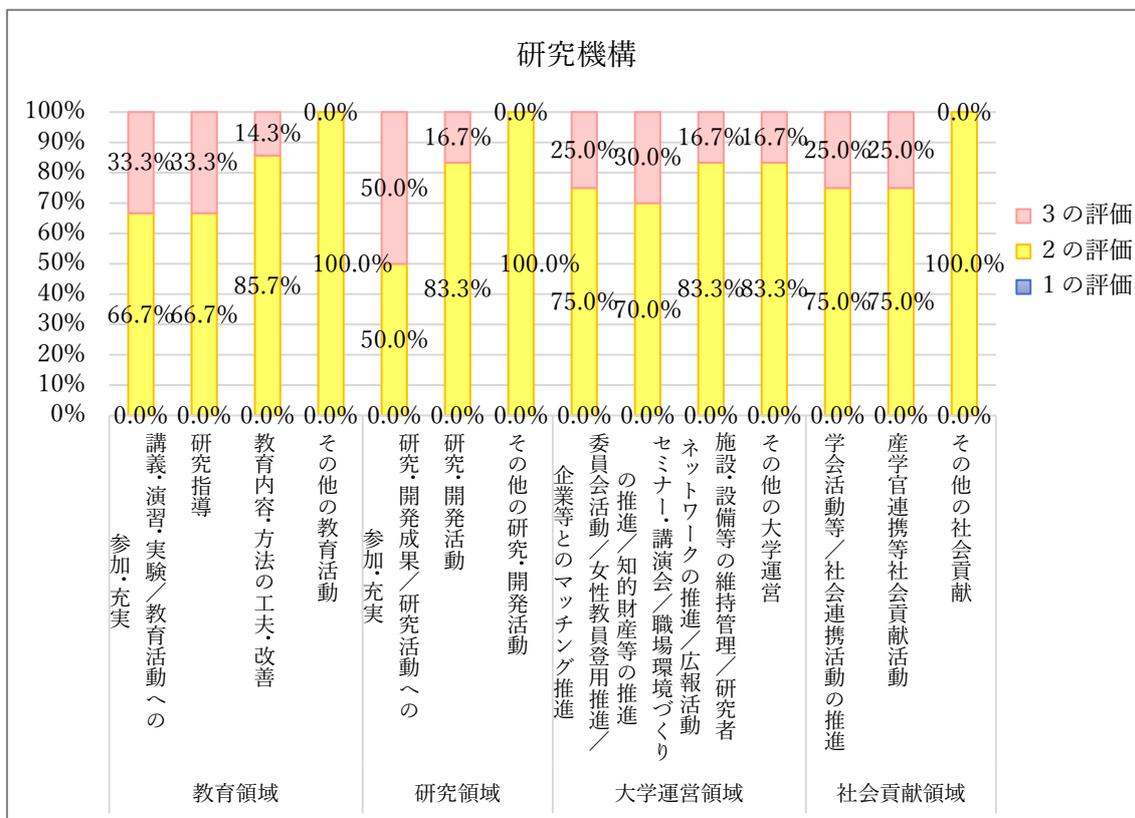
※小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない場合があります。

(4) 教育機構 (評価対象人数: 11名)



	教育領域		研究領域		大学運営領域		社会貢献領域	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	6	54.5%	0	0%	4	36.4%	1	9.1%
2の評価	5	45.5%	10	90.9%	7	63.6%	10	90.9%
1の評価	0	0%	1	9.1%	0	0%	0	0%

(5) 研究機構 (評価対象人数: 10名)



	教育領域							
	講義・演習・実験／教育活動への参加・充実		研究指導		教育内容・方法の工夫改善		その他の教育活動	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	3	33.3%	3	33.3%	1	14.3%	0	0%
2の評価	6	66.7%	6	66.7%	6	85.7%	7	100%
1の評価	0	0%	0	0.0%	0	0%	0	0%

	研究領域					
	研究・開発成果／研究活動への参加・充実		研究・開発活動		その他の研究・開発活動	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	3	50%	1	16.7%	0	0%
2の評価	3	50%	5	83.3%	6	100%
1の評価	0	0%	0	0%	0	0%

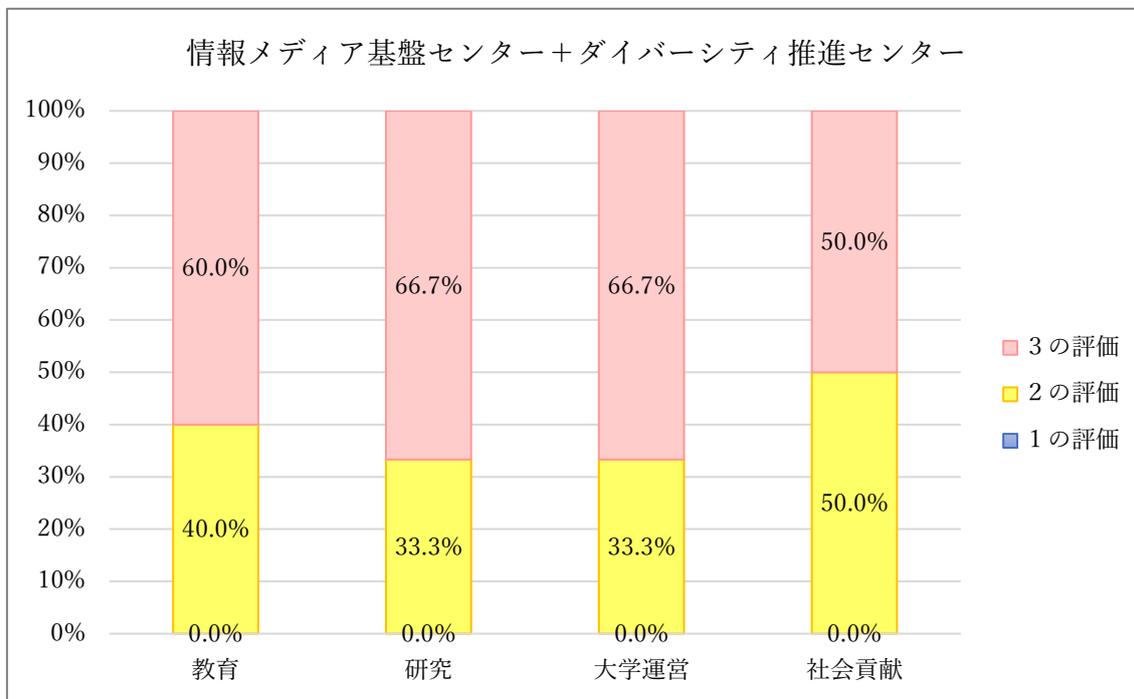
	大学運営領域							
	委員会活動／女性教員 登用推進／企業等との マッチング推進		セミナー・講演会／職 場環境づくりの推進／ 知的財産等の推進		施設・設備等の維持管 理／研究者ネットワー クの推進／広報活動		その他の大学運営	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	2	25.0%	3	30.0%	1	16.7%	1	16.7%
2の評価	8	75.0%	7	70.0%	5	83.3%	5	83.3%
1の評価	0	0.0%	0	0.0%	0	0%	0	0%

	社会貢献領域					
	学会活動等／社会連携活 動の推進		産学官連携等社会貢献活 動		その他の社会貢献	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	2	25.0%	2	25.0%	0	0%
2の評価	6	75.0%	6	75.0%	2	100%
1の評価	0	0%	0	0%	0	0%

※研究機構では、各センター等で評価項目が異なるため、各評価項目の合計人数が一定ではない。

(6) 情報メディア基盤センター(評価対象人数:2名)+ダイバーシティ推進センター(評価対象人数:4名)

※評価対象人数が少数のため合算して記載をする。



	教育領域		研究領域		大学運営領域		社会貢献領域	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
3の評価	3	60.0%	4	66.7%	4	66.7%	3	50.0%
2の評価	2	40.0%	2	33.3%	2	33.3%	3	50.0%
1の評価	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%